まごころ便り

令和８年９月１５日
荒川区立第七中学校
学校だより　９月号
校 長　佐藤　正敏

これからの学び　～自分らしさをどう活かすか～

校長　佐藤 正敏

昔、読んだ「7 つの習慣」という本をこの夏、読み直してみました。印象に残ったお話があったので、紹介します。（一部抜粋及び分かりやすい表現に変えてあります）

「動物学校」

学校では、かけっこ、木登り、水泳、飛行を教えることにしました。学校の運営を円滑にするために、どの動物も全部の教科を学ぶことになりました。

アヒルは、水泳の成績は抜群で、先生よりも早く泳げるくらいでした。飛ぶこともまずまずの成績でしたが、かけっこは苦手です。かけっこの成績が悪いので、水泳の授業中もかけっこの練習をさせられました。そうしているうちに、水かきがすり減ってきて、水泳の成績が平均まで下がってしまいました。

ウサギは、かけっこはトップクラスでした。ところが、水泳が苦手で居残りさせられているうちに、すっかり神経がまいってしまいました。

リスは木登りの成績が優秀だったのですが、飛行の授業で、木の上からではなく地上から飛べと先生に言われて、ストレスがたまりました。練習のしすぎでヘトヘトになり、肉離れを起こし、木登りの成績はＣになり、かけっこもＤに落ちたのです。

ワシは問題児で、厳しく指導しなければなりませんでした。木登りの授業ではどの動物よりも早く上まで行けるのですが、決められた登り方ではなく、自分のやり方で登ってしまうのです。

学校が穴掘りを授業に採用しなかったので､プレーリードッグたちは登校拒否になりました。プレーリードッグの親は子どもに穴掘りを教えてくれるようアナグマに頼み、その後、タヌキたちと一緒に別な学校を設立して、成功を収めました。

【教育学者 R.H. リーブス著　『動物学校』訳:スティーブン.R. コヴィー著　７つの習慣より】

このお話が発するメッセージにはどんなものがあるでしょうか。単に、「人はそれぞれ違うのだから、苦手なことは全くやらなくていい」という話ではありません。個性を生かすこと・個性を人のために役立てること・自分の強みに気付くこと・基本の大切さ・平均ではなく自分なりの成長を目指すこと･誰もが苦手はあること･チームのメンバーがそれぞれの強みを発揮した時のすごさ･･･。様々な角度から捉えることで、人によって、異なるメッセージを受け取ることでしょう。日々の学びや生活に向き合う中で､自分らしさをどう捉え､どう活かしていくか｡それぞれの立場や場面で、自分なりの答えを見つけていきたいですね。

清里移動教室を終えて

１学年担当　青木　絢美

「楽しかった」だけで終わらない移動教室にしたい。そんな思いを込めて、自然、農業、食、ものづくりなど、実際に見て、触れて、感じることのできる活動に取り組みました。自然とのつながりや食の「ありがたさ」に触れ、日頃の学校生活だけでは得られない学びを深めることのできた３日間でした。

また、学年目標である「自分を大事に、人を大切に」のもと、仲間と協力し、仲間の「素敵だな」と思った行動を見つけ、互いの良さに対する気づきの心も大切にしました。

清里での体験や仲間との時間が、これからの学びや学校生活につながっていくことを願っています。



農業実践大学校ワークショップ



夜の部屋会議



マスカット

大盛況！学校説明会

８月２９日（土）に第１回学校説明会を開催しました。昨年度より５０名以上多くの皆様にご参加いただきました。ボランティア部の生徒が受付・案内、生徒会の生徒が司会進行を務めました。オープニングでは、ダンス部と吹奏楽部がコラボレーションし、会場を大いに盛り上げました。椅子を急きょ追加するほどの大盛況となり、七中への関心の高さを感じる一日となりました。ぜひ七中で、皆さんの新しい学校生活をスタートさせてほしいと願っています。









自衛防火訓練実施

７月３１日、教職員を対象に、自衛消防訓練を実施しました。訓練では、救助袋を展開し、体育科の藤澤教諭と青木教諭が代表して、実際に降下訓練を行いました。本校の救助袋は「傾斜式」で、展開するまでにはいくつかの手順があり、想像以上に時間を要します。実際に組み立ててみることで、緊急時の対応を具体的に確認することができ、大変有意義な研修となりました。



３階教室・４階学習室



救助袋の点検と設置



地上部分の設置確認



体育科教員による降下訓練手順確認



←体育科教員による降下訓練実演→



七中生徒の活躍

＜尾久地区あいさつ運動・ポスター＞

七中生の活躍が、さまざまな場面で取り上げられています。令和８年度　尾久地区のあいさつ運動・ポスターの入賞者が決定し、本校三年生の武田詩帆子さんが最優秀賞に選ばれました。



＜子ども議会＞

８月２５日（火）荒川区役所本庁５階の荒川区議会議場にて、子ども議会が開催されました。本校からは、代表生徒として、３年生の渡辺　皇牙さんと渡邉　陽向さんが出席しました。



９月１０月の主な予定

9月15日(火)　立会演説会
9月16日(水)　荒教研
9月18日(金)　水泳授業終了日
9月24日(木)　連体壮行式
9月25日(金)　区連合体育大会(代表生徒)
9月28日(月)～29日(火)　定期考査
9月30日(水)　学力テスト(3年)、生徒会役員認証式

10月 6日(火)　第2回進路説明会
10月 7日(水)　勤労留学マナー講座
10月10日(土)　中学生の主張(代表生徒)
10月14日(水)　荒教研

●表彰●

・第65回東京都中学校総合体育大会女子800m自由形　第1位　漆原　煌莉
・第65回東京都中学校総合体育大会女子400m自由形　第2位　漆原　煌莉
・第1回実用英語技能検定　準2級(最高得点)　武田　詩帆子
・第66回東京都中学校吹奏楽コンクール　B 組銀賞　荒川区立第七中学校　吹奏楽部
・令和8年吹奏楽部員リーダー　若山　眞子
・第14回全日本小中学生ダンスコンクール東日本大会　銀賞　荒川区立第七中学校　ダンス部
・第75回荒川区民スポーツ大会　男子個人　準優勝　向山　昇汰・牧島　颯介ペア
・第75回荒川区民スポーツ大会　女子個人　準優勝　名取川　結菜・国京　咲希ペア
・第66回全国中学校水泳競技大会女子800m自由形　第2位　漆原　煌莉
・第66回全国中学校水泳競技大会女子400m自由形　第6位　漆原　煌莉
・七中読書賞　中西　まこと

※敬称略　2026年9月1日表彰登壇生徒(代表で登壇した生徒の名前を載せています)